

機械器具 25 医療用鏡
一般医療機器 可搬型手術用顕微鏡
特定保守管理医療機器 JMDN コード 36354020

ダーモカメラ DZ-D100

【禁忌・禁止】

- ・ LED ライトの光源を直視しないこと。
- ・ 電源が入った状態で、レンズの中を覗き込まないこと。
[視力障害、失明等の可能性がある]

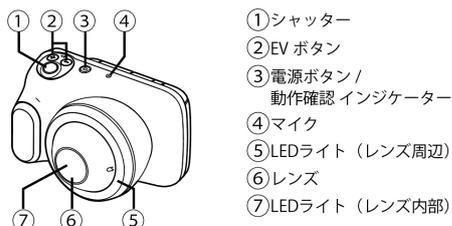
【形状・構造及び原理等】

1. 構成

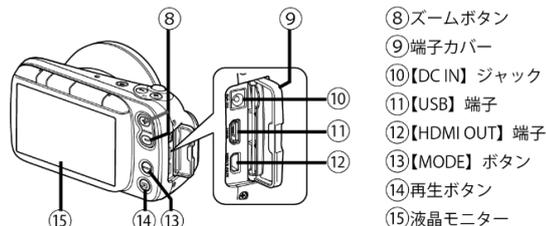
本品は、ダーモカメラ本体及び付属品（リチウムイオン充電電池、本体充電用 AC アダプター、レンズキャップ、先端取り外し器）により構成する。

2. 外観（各部の名称）

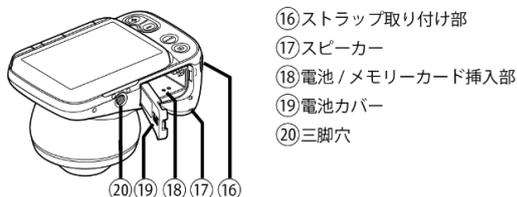
前面



後面



底面



3. 接触部の原材料（⑥レンズ）

- アルミノシリケートガラス
- ポリブチレンテレフタレート樹脂
- アクリル系紫外線硬化型接着剤

4. 本体の主な仕様

寸法：127.5mm (W) × 76.0mm (H) × 86.1mm (D)
質量：350.6g（電池・メモリーカード除く）
398.1g（電池・メモリーカード含む）

充電時間：約 4 時間 30 分（新品バッテリー満充電時）

電池寿命：撮影枚数 約 175 枚（新品バッテリー満充電時）

5. 電気的定格

(1) 本体

消費電力：6.1W

(2) リチウムイオン充電電池

定格電圧：3.7 V

定格容量：1690 mAh

(3) 本体充電用 AC アダプター

* 入力：AC 100-240 V 50/60 Hz

出力：DC 5.0 V 3A

消費電力：6.7W

6. 機器の分類

電撃に対する保護の形式：クラス II 機器

電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B 形装着部

7. 原理

レンズ部から取り込んだ画像情報を、カメラ内部の CMOS 撮像素子により電気信号に変換。その電気信号をカメラ本体にある LCD モニターに映像として表示させる。LCD モニターに表示された映像を見ながら撮影する画像を決め、シャッターボタンを押して撮影を行うと、CMOS 撮像素子で捉えた映像を電気信号に変換し、メモリーカードに保存する。特殊なレンズを内蔵しており、通常のデジタルカメラと同様に離れた被写体を撮影することも、レンズを被写体（皮膚病変等）に接触させて撮影することも可能である。接写する場合は、レンズ内部から LED ライトを照射して撮影を行う。また、照射する LED ライトは偏光フィルターをかけるものとかけないものを搭載し、偏光/非偏光を切り替えて照射することも可能である。

8. 使用環境

温度：10～30℃

* 湿度：10～85%（結露しないこと）

【使用目的又は効果】

皮膚病変の観察、撮影に使用する。

【使用方法等】

1. 準備

- (1) 充電電池を本体に装着する。
- (2) 本体充電用 AC アダプターで充電を行う。
- (3) 充電の完了を確認する。

【取扱説明書を必ずご参照ください】

2. 撮影

- (1) 電源ボタンを押して電源を入れる。
- (2) カレンダー時刻を合わせる。(初期のみ)
- (3) レンズにゴミが付着していないか確認する。
- (4) モードボタンを押して撮影モードを選択する。

A. 通常撮影モード (NORMAL) を選択

- ① 病変部位にカメラを向ける。



- ② シャッターを押して病変部位全体を撮影する。
※ 撮影時はグリップをしっかりと握り、落下等に注意すること。

B. 接写撮影モード (DERMO) を選択

- ① レンズの汚れを拭き取る。
- ② レンズを病変部位に接触させる。(ジェル使用可)



- ③ シャッターを押して病変の拡大画像を撮影する。
※ 撮影時はグリップをしっかりと握り、落下等に注意すること。

3. 撮影終了

- (1) レンズに付着した汚れを拭き取る。
- (2) ジェルを使用した場合は、特に丁寧に拭き取る。

4. 撮影画像の再生

- (1) 再生ボタンを押す。
- (2) 本体の液晶画面で画像を選択する。
- (3) 拡大等して画像を観察する。

5. 使用終了

- (1) 使用が終わったら本体の電源を OFF にする。
- (2) レンズ及びカメラ本体を消毒用エタノール等で拭き取る。

【使用上の注意】

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 屋内で使用すること。(診療室や在宅診療の家屋内等)
- * 2. 使用環境の温度範囲で充電すること。充電機が充電されていることを確認し、使用中に充電が切れないように注意すること。
3. 観察、撮影時にはカメラのグリップをしっかりと握り、落下させる等の強い衝撃を与えないように注意すること。
4. 撮影するものに応じて、撮影モード (NORMAL や DERMO) をよく確認して撮影すること。

- * 5. LED ライトを長時間点灯したままにしないこと。明るさ HIGH で長時間射出すると、先端部の温度が 41℃を越え最大 46℃に至る場合がある。撮影時以外は、ライトを消灯すること。
- * 6. 感染防止のため、使用前及び使用後は、消毒用エタノール等でレンズを清潔に保つこと。ジェル使用後は、レンズの周囲を特に丁寧に拭き取ること。
7. ペースメーカー等を使用している人の周辺では、本製品を使用しないこと。
8. 濡れた手で操作しないこと。
9. オートクレープ等による滅菌処理をしないこと。
10. 電磁波を発する照明機器や通信機器を、本製品の近くで使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- * 1. 保管方法
 - (1) 保管環境
温度：-20～60℃
湿度：10～85% (結露しないこと)
 - (2) 保管条件
 - ① 高温多湿を避け、直射日光の当たらない場所に保管すること。
 - ② 高所からの落下等による本体の破損や人体への損傷の恐れのある場所には保管しないこと。
 - ③ 長期間使用しない場合は、本体から充電機を取り外して保管すること。
2. 耐用期間
本体：5年〔自己認証(当社データ)による〕
※ 適正な使用、保守点検がおこなわれた場合に、機能が維持できる期間である。

【保守・点検に係る事項】

- * <使用者による保守点検事項>
年一回、ファームウェアの確認やボタン機能の確認、マイク/スピーカーの動作確認、電源関連の動作確認、外観の確認を行うこと。点検事項の詳細は取扱説明書を参照して行うか、製造販売業者に連絡すること。
- * <業者による保守点検事項>
使用者による保守点検事項が確実に履行されていれば、業者による特別な保守点検を必要としない。

<日常点検>

1. 本体及びレンズに汚れ、欠け、割れがないか確認すること。汚れは、消毒用エタノール等で拭き取ること。
2. レンズにゴミが付着していないかを確認すること。ゴミが付着している場合は、付属の先端取り外し器を使用してレンズを取り外し、ブロワー等でゴミを吹き飛ばして取り除くこと。
※ レンズを取り外した際に、中にある筒(内部レンズ)や LED 等に触れないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：山形カシオ株式会社
電話番号：0237-43-5111

【取扱説明書を必ずご参照ください】